



各 位

令和元年 6 月 18 日
公益財団法人 日本国際問題研究所
一橋大学国際・公共政策大学院

JIIA フォーラムのご案内

「イラン緊急座談会——ペルシャ湾の緊張緩和に向けて日本はどうすべきか」

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素より当研究所の活動にご理解、ご協力を賜りまして厚く御礼申し上げます。

2019年4月下旬のアメリカによる対イラン石油全面禁輸の発表に続き、空母アブラハム・リンカーンの中東派遣、反発するイランによる核合意の一部履行停止が宣言され、ペルシャ湾は急速に緊張が高まっています。5月に急遽来日したザリーフ・イラン外相とトランプ大統領との会談を経て、安倍首相は6月に日本の総理として41年ぶりにイランを訪問しました。しかし、その最中に日本企業が運航するタンカー他1隻が、攻撃を受けるに至って、イランの犯行を疑うアメリカと、断固否定するイランの間で日本は難しい立場に置かれています。当研究所は一橋大学国際・公共政策大学院と共催で、外交と国際情勢分析の最前線に立つ専門家をお招きして、下記のとおり緊急座談会を開催することに致しましたのでご案内申し上げます。

本フォーラムでは、「イラン緊急座談会——ペルシャ湾の緊張緩和に向けて日本はどうすべきか」についてパネリストに対談をして頂いた後、ご参会の皆さまと質疑応答を行いたいと存じます。

つきましては、ご多忙とは存じますが、何卒ご出席いただければ幸いです。ご出席いただけます場合には、ショートノティスで大変恐縮ですが、別添のご出席回答用紙にご記入の上、メール(forum190703@jia.or.jp)またはファックスにて6月28日(金)までにご返送下さいませよう、よろしくお願い申し上げます。なお、お席に限りがございますので、万一、出席希望者数が席数を超えた場合、誠に申し訳ございませんが、締め切り前でもご希望に添えない場合がございますのであらかじめご了承願います。また、撮影と録音はご遠慮願います。

敬具

記

1. 日 時： 令和元年7月3日(水) 16:30~18:00 (受付 16:00-16:30)
2. 場 所： 当研究所大会議室
3. 主 催： 当研究所及び一橋大学国際・公共政策大学院
4. 司 会： 貫井万里・当研究所研究員
5. 言 語： 日本語
6. プログラム(仮)
 - 16:30-16:35 中山泰則・当研究所所長代行より挨拶
 - 16:35-16:50 辻昭弘・外務省中東二課課長より「イランを巡る情勢と安倍総理のイラン訪問」(仮)
 - 16:50-17:30 パネリストの討論
 - 田中浩一郎・慶應義塾大学教授「イランの動向」(仮)
 - 池内恵・東京大学教授「中東の戦略環境へのインプリケーション」(仮)
 - 秋山信将・一橋大学国際・公共政策大学院院長・当研究所客員研究員「イラン核合意の行方とアメリカの意図」(仮)
 - 17:30-18:00 質疑応答

【本件お問い合わせ先】当研究所研究員：貫井 万里 / 研究助手：石塚 陽子
TEL : 03-3503-7801 / FAX : 03-3503-7186 www.jia.or.jp ishizuka@jia.or.jp

* 「イラン緊急座談会」のJIAフォーラム (7月3日(水) 16:30~18:00) にご出席いただける方は
6月28日(金) までに所定の事項をご記入の上ご返送下さい

ご芳名 _____

ご所属 _____

お役職 _____

ご連絡先 (TEL/FAX) _____

(e-mail address) _____ @ _____

【会場所在地】 〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-8-1 虎の門三井ビルディング3階
日本国際問題研究所大会議室 Tel : 03-3503-7801

東京メトロ銀座線 虎ノ門駅 3番出口 徒歩1分 東京メトロ日比谷線 霞が関駅 A13番出口 徒歩8分
東京メトロ千代田線 霞が関駅 A13番出口 徒歩8分 東京メトロ丸の内線 霞が関駅 A4番出口 徒歩11分

